

2019  
平成31年度

人文社会科学部  
アドミッション・オフィス入試  
(AO入試)  
学生募集要項

出願受付期間	平成30年8月1日(水)～8月6日(月)
第1次選考	平成30年8月27日(月)～8月28日(火)
第1次選考結果発表	平成30年9月3日(月) 13時
第2次選考	平成30年9月20日(木)
合格発表	平成30年10月4日(木) 13時

岩手大学

# 目 次

I	岩手大学入学者受入の方針（アドミッション・ポリシー）	1
II	人文社会科学部のアドミッション・ポリシー	1
III	募集人員	5
IV	出願資格	5
V	個別の出願資格審査	6
VI	障がい等を有する入学志願者との事前相談	7
VII	出願手続	8
	1 出願方法	
	2 出願書類等送付先	
	3 出願受付期間	
	4 出願書類等	
	5 出願書類等送付上の注意	
	6 受験票の交付	
	7 検定料免除	
VIII	選抜方法等	10
	1 第1次選考	
	2 第2次選考	
	3 受験上の注意	
	4 不正行為	
IX	合格者の発表	13
X	入学手続等の概要	13
XI	合格者の留意事項	14
XII	入試情報の提供	14
XIII	長期履修制度	15
XIV	個人情報取り扱い	15
XV	出願書類等の記入要領	15
	1 志願票記入要領	
	2 出願理由書（A票）記入要領	
	3 実績記入書（B票）記入要領	
	4 写真票・受験票・入学検定料納入確認票記入要領	
	5 ラベル票記入要領	
	6 学部・学科等コード表	
XVI	建物配置及び試験場案内図	20

## 同封してある出願書類等

- ①志願票
- ②出願理由書（A票）
- ③実績記入書（B票）
- ④写真票・受験票・入学検定料納入確認票
- ⑤払込取扱票・振替払込請求書兼受領証・振替払込受付証明書（お客さま用）
- ⑥受験票送付用封筒
- ⑦ラベル票
- ⑧出願書類等提出用封筒

## I 岩手大学入学者受入の方針（アドミッション・ポリシー）

岩手大学は、地域における知の府としての役割を果たす教育研究の場として、国際的な視野を持ち、幅広い教養と深い専門性を備えて持続可能な共生社会の形成に寄与する人材の育成に取り組んでいます。

そのために、高等学校等における幅広い学びから育成される基礎的な知識と思考力に加えて、次のような能力・資質を備えた入学者を求めています。

- 真理の探究や課題の解決に向けて主体的に取り組む姿勢
- 地域社会や国際社会に貢献する意欲とリーダーシップ
- 自然や人を思いやる心と倫理性
- 豊かな発想とチャレンジ精神、そしてコミュニケーション能力

## II 人文社会科学部のアドミッション・ポリシー

### 1 学部概要

人文社会科学部は、グローバル化の下で著しく変化する現代社会の諸問題を総合的観点から理解する能力と、人間・文化・社会・環境に関する専門的知識・能力を有し、地域社会及び国際社会に実践を通して貢献できる人材の養成を目指しています。

### 2 入学者に求める資質（求める学生像）

#### (1) 知識・理解

人間・文化・社会・環境に関する基礎的知識を有し、物事を論理的に考えることができる人

#### (2) 思考・判断

多様な考え方、異質なものの見方を理解しようとする柔軟な姿勢を持ち、物事を多角的に捉えることができる人

#### (3) 関心・意欲

人間・文化・社会・環境のあり方とそれらをめぐる諸問題について強い探究心と広い観点から学ぶ意欲を持つ人

#### (4) 技能・表現

自分の考えを適切に表現し、それを積極的に発信できる人

#### (5) 主体性・協働性

地域社会・国際社会の諸問題に実践的に取り組み、周囲の人々と協働しながら問題の解決を図ろうとする人

### 3 入学前に修得しておくことを期待する内容

- ・国語—読解力及び自分の考えを表現できる作文力
- ・英語—基本的な読解力・リスニング力・会話力・作文力
- ・地歴・公民—日本及び世界の地理・歴史・社会制度・社会思想などに関する基礎的知識と社会事象に対する関心
- ・数学、理科—論理的思考力、及び自然科学の基本的知識
- ・高校生活全般—他人と積極的に関わることのできるコミュニケーション力

※ 具体的な履修要件や入試科目は、入試区分や学部等毎で個別に示しますので、各募集要項で確認してください。

## 4 入学者選抜の基本方針

### (1) 一般入試（前期日程）

大学入試センター試験では「知識・理解」「思考・判断」を評価し、個別試験では「知識・理解」「思考・判断」「技能・表現」を評価します。

### (2) 一般入試（後期日程）

大学入試センター試験では「知識・理解」「思考・判断」を評価し、個別試験では「思考・判断」「技能・表現」を評価します。

### (3) アドミッション・オフィス入試

第1次選考の書類審査・面接では、高等学校時代までの校内・校外の諸活動、その他の社会活動から見える「主体性・協働性」を、課題文の要約及び出願理由書・実績記入書の内容から「思考・判断」「技能・表現」「関心・意欲」を評価します。第2次選考については、集団討論で「思考・判断」「技能・表現」「主体性・協働性」を、面接では「技能・表現」「関心・意欲」を評価するとともに、出願理由書・調査書・実績記入書で「知識・理解」「思考・判断」「関心・意欲」「主体性・協働性」を確認します。

### (4) 推薦入試

人間文化課程（小論文選択）と地域政策課程については、小論文で「思考・判断」「技能・表現」を、面接では「技能・表現」「関心・意欲」を評価するとともに、出願理由書・調査書で「知識・理解」「思考・判断」「関心・意欲」「主体性・協働性」を確認します。

人間文化課程（スポーツ選択）については、小論文で「思考・判断」「技能・表現」を、面接では運動歴調査書の記載内容も含めて「技能・表現」「関心・意欲」を評価するとともに、出願理由書・調査書で「知識・理解」「思考・判断」「関心・意欲」「主体性・協働性」を確認します。人間文化課程（美術選択・書道選択）については、実技検査で当該分野の基本的な「技能・表現」を評価し、面接では「技能・表現」「関心・意欲」を評価するとともに、出願理由書・調査書で「知識・理解」「思考・判断」「関心・意欲」「主体性・協働性」を確認します。

## 【人間文化課程】

### 1 課程概要

人間文化課程は、多様な固有文化を育み、歴史的に継承されてきた地域のあり方と、そこに暮らす人間の行動を多角的に学修し、グローバル化を踏まえた地域づくりと住民の心身両面の健やかな生活に貢献できる人材、及び地域の来歴を踏まえ、文化を世界に向けて発信できる人材を養成します。

### 2 入学者に求める資質（求める学生像）

#### (1) 知識・理解

人間・言語・文化・芸術・スポーツについて学ぶための基礎的知識を有し、物事を論理的に考えることができる人

#### (2) 思考・判断

多様な特性をもつ人間・言語・文化・芸術・スポーツをめぐる諸現象を多角的に捉えることができる人

#### (3) 関心・意欲

人間・言語・文化・芸術・スポーツをめぐる諸問題について世界及び地域双方の広い観点から学ぶことに高い関心を持つ人

**(4) 技能・表現**

人間・言語・文化・芸術・スポーツについて学ぶための語学力と基礎的な技能を身につけているとともに、自分の考えを適切に表現し、それを積極的に発信できる人

**(5) 主体性・協働性**

人間・言語・文化・芸術・スポーツに関する学修を実践に活かし、周囲の人々と協働しながら地域社会・国際社会の諸問題を解決しようとする強い熱意を持つ人

**【地域政策課程】**

**1 課程概要**

地域政策課程は、東日本大震災の復興から、未来のモデルとなる持続可能な社会づくりへの道筋を見据え、地域創生・地域マネジメントへの課題に、法学・経済学・環境学それぞれの分野の学修を軸としながら、総合的視点から取り組むことのできる人材を養成します。

**2 入学者に求める資質（求める学生像）**

**(1) 知識・理解**

社会・環境について学ぶための基礎的知識を有し、物事を論理的に考えることができる人

**(2) 思考・判断**

複雑に絡み合う社会・環境をめぐる諸現象を多角的に捉えることができる人

**(3) 関心・意欲**

社会・環境をめぐる諸問題について、法・経済・環境の広い観点から学ぶことに高い関心を持つ人

**(4) 技能・表現**

社会・環境に関する自分の考えをまとめ、積極的に発信しようとする人

**(5) 主体性・協働性**

法学・経済学・環境学に関する学修を実践に活かし、周囲の人々と協働して地域社会・国際社会の諸問題を解決しようとする強い熱意を持つ人

## ＜別表＞ 検査方法と評価要素

### (1) 入学者選抜方法ごとの選抜内容

入学者選抜方法	該当選抜区分	選抜内容
小論文	一般（後期）	社会・文化・学問・教養などに関する事柄をテーマとして、「思考・判断」「技能・表現」に関する基礎的な能力を判定する。
小論文	推薦（人間文化課程 小論文選択・スポーツ選択、 地域政策課程）	提示した問題・課題を通して、「思考・判断」「技能・表現」に関する基礎的な能力を判定する。
集団討論	アドミッション・オフィス 2次	人間文化課程では、人間と文化に関する資料（映像・文献等）に基づいて、自分の意見や感想をまとめた後、ディスカッションを行う。地域政策課程では、提示された社会科学・環境科学に関するテーマについてディスカッションを行い、その後にディスカッションに関するまとめのレポートを作成する。両課程とも、これらを通じて「思考・判断」「技能・表現」「主体性、協働性」について判定する。
書類審査・面接	アドミッション・オフィス 1次	書類審査と、面接において課題文の要約の発表、出願理由書・実績記入書についての質疑、及び1分間の自己PRを行い、「思考・判断」「技能・表現」「関心・意欲」「主体性、協働性」について判定する。
面接	アドミッション・オフィス 2次	人間文化課程では、出願理由書及び実績記入書の内容に関する質疑を行う。地域政策課程はそのほかに集団討論に関するレポート発表も行う。両課程とも、これらを通じて「技能・表現」「関心・意欲」について判定する。
面接	推薦	推薦書・出願理由書・調査書・運動歴調査書（人間文化課程スポーツ選択のみ）に関する質疑を行うことによって「技能・表現」「関心・意欲」について判定する。
実技検査	推薦（人間文化課程 美術選択・書道選択）	美術選択はデッサン、書道選択は臨書の実技検査を行うことによって、当該分野の「技能・表現」に関する基礎的な能力を判定する。
運動歴調査書	推薦（人間文化課程 スポーツ選択）	高等学校までの校内・校外での運動歴を記入する。これによってスポーツの「技能・表現」に関する基本的な能力を判定する。
出願理由書	アドミッション・オフィス 推薦	本学部を志望する理由を、これまでの勉強や様々な活動を通じて育まれた問題意識、本学部の教育内容、大学卒業後の希望進路などを踏まえて記入する。「思考・判断」「関心・意欲」を判定する際の1つの資料とする。
調査書	アドミッション・オフィス 推薦	高等学校での科目の履修状況に加えて、教科外活動の状況やボランティア活動・プロジェクト活動など校外での活動、各種の資格・免許取得なども評価対象とする。「知識・理解」「主体性・協働性」を判定する際の1つの資料とする。

### (2) 入学者選抜方法ごとの重点評価項目

入学者選抜方法	該当選抜区分	知識・理解	思考・判断	技能・表現	関心・意欲	主体性・協働性
(センター試験)	一般（前期）		○			
	一般（後期）		○			
個別学力検査 ＜教科＞	一般（前期）	○	○	○		
	一般（後期）					
小論文	推薦（人間文化課程 小論文選択・スポーツ選択、 地域政策課程）		○	○		
書類審査・面接	アドミッション・オフィス 1次		○	○	○	○
面接	アドミッション・オフィス 2次			○	○	
	推薦					
集団討論	アドミッション・オフィス 2次		○	○		○
実技検査	推薦（人間文化課程 美術選択・書道選択）			○		
運動歴調査書	推薦（人間文化課程 スポーツ選択）			○		
出願理由書	アドミッション・オフィス		○		○	
	推薦					
調査書	アドミッション・オフィス 推薦	○				○

※一般入試（前期日程）、一般入試（後期日程）においては調査書は総合判定時の参考とする。

### Ⅲ 募集人員

学 部	課 程	募集人員
人文社会科学部	人 間 文 化 課 程	5 名
	地 域 政 策 課 程	3 名
	計	8 名

※ AO入試の合格者が募集人員に満たない場合、その欠員補充は一般入試で行います。

### Ⅳ 出願資格

次の各号のいずれかに該当し、自身の培ったスキル、明確な志望動機や自己アピール力を有する者で、合格した場合は入学することを確約できる者

- (1) 高等学校（中等教育学校の後期課程を含みます。以下同じ。）を卒業した者及び平成31年3月に卒業見込みの者
  - (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び平成31年3月に修了見込みの者
  - (3) 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限り、）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び平成31年3月31日までに修了見込みの者
  - (4) 高等学校卒業程度認定試験規則（平成17年文部科学省令第1号）による高等学校卒業程度認定試験に合格した者及び平成31年3月31日までに合格見込みの者〔同規則附則第2条の規定による廃止前の大学入学資格検定規程（昭和26年文部省令第13号）による大学入学資格検定に合格した者を含みます。〕で、平成31年3月31日までに18歳に達する者
  - (5) 本学において、個別の出願資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、平成31年3月31日までに18歳に達する者
- 注) (5)の資格で出願しようとする者は、6ページの「V 個別の出願資格審査」の要領に従って申請してください。

## V 個別の出願資格審査

本学に「IV 出願資格」(5)の資格で出願しようとする者については、次のとおり、事前審査を行います。

- 1 出願資格審査の対象者  
各種の学校等での学習歴及び社会での実務経験等が、高等学校卒業と同等以上であることを客観的に確認できる者
- 2 申請期間及び申請方法  
出願資格の認定を受けようとする者は、平成30年7月6日（金）までに申請書類を取りそろえて申請してください。  
なお、郵送する場合は、必ず書留郵便とし封筒の表に「大学出願資格認定申請書在中」と朱書きしてください。
- 3 申請書類等
  - (1) 出願資格認定申請書（所定の用紙）
  - (2) 各種の学校等での学習歴及び社会での実務経験等が高等学校卒業と同等以上であることを客観的に確認できる書類
  - (3) 返信用封筒（長形3号封筒に申請者の住所・氏名・郵便番号を明記して792円分（速達書留料金）の切手を貼ってください。）※ 「出願資格認定申請書用紙」は、岩手大学学務部入試課（下記参照）まで請求してください。  
また、本学ホームページからダウンロードすることもできます。  
<https://www.iwate-u.ac.jp/admission/undergraduate/requirements.html>
- 4 審査の方法及び審査期間  
審査は、提出された申請書類により行います。  
なお、審査は原則として平成30年7月10日（火）までに行います。
- 5 審査機関  
岩手大学入試委員会の審査を経て、岩手大学長が認定します。
- 6 審査基準  
申請者の学習歴及び社会での実績等について精査し、高等学校卒業と同等以上の学力があるかを審査します。その結果、学習歴等について高等学校卒業と同等以上の学力があると認められた場合は、原則として「高等学校を卒業した者と同等以上の学力がある者」として認定します。
- 7 審査結果の通知  
審査の結果、出願資格を認められた者については、平成30年7月13日（金）までに申請者あてに「岩手大学出願資格認定書」を送付します。  
なお、出願資格を認められなかった者については、理由を付して結果を送付します。
- 8 岩手大学入学者選抜試験の受験について  
「岩手大学出願資格認定書」の交付を受けた者は、本学の入学者選抜試験に出願することができます。  
出願の際は、必ず「岩手大学出願資格認定書」の写しを提出してください。
- 9 送付先及び問い合わせ先  
岩手大学学務部入試課  
〒020-8550 盛岡市上田三丁目18-8  
☎019-621-6064



## VI 障がい等を有する入学志願者との事前相談

本学に入学を志願する者で、障がいあるいは疾病等により受験上及び修学上特別な配慮を必要とする場合は、平成30年7月6日（金）までに、「事前相談について」（所定様式）を提出してください。

「事前相談について」（所定様式）は、本学ホームページ（<https://www.iwate-u.ac.jp/admission/general/handicapped.html>）からダウンロードしてください。

なお、必要により、本学において志願者又はその立場を代弁し得る出身学校関係者等との面談を行う場合がありますので、できるだけ早めに提出してください。

### 提出先

岩手大学学務部入試課

〒020-8550 盛岡市上田三丁目18-8

岩手大学長 殿	平成 年 月 日												
氏名 （志願者との関係） 住所 電話 — —													
<h3>事前相談について</h3>													
下記により事前に相談したいので、関係書類を添えて提出します。													
記													
1 志願者氏名													
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%; text-align: center;"> <small>ふりがな</small> 氏名                     </td> <td style="width: 20%; text-align: center;">男・女</td> <td style="width: 15%; text-align: center;">生年月日</td> <td style="width: 35%; text-align: center;">                         昭和 平成 年 月 日生                     </td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">現住所</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">〒 —</td> <td style="text-align: center;">電話 — —</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">出身学校名</td> <td colspan="3" style="text-align: center;">電話 — —</td> </tr> </table>	<small>ふりがな</small> 氏名	男・女	生年月日	昭和 平成 年 月 日生	現住所	〒 —		電話 — —	出身学校名	電話 — —			
<small>ふりがな</small> 氏名	男・女	生年月日	昭和 平成 年 月 日生										
現住所	〒 —		電話 — —										
出身学校名	電話 — —												
2 志望学部等名													
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 20%; text-align: center;">学部・学科等</td> <td style="width: 40%; text-align: center;">学部</td> <td style="width: 40%; text-align: center;">学科 課程</td> <td style="width: 20%; text-align: center;">コース</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">                     出願区分  <small>(出願区分を○で囲む)</small> </td> <td style="text-align: center;">                     AOⅠ AOⅡ 推薦Ⅰ 推薦Ⅱ                 </td> <td style="text-align: center;">                     私費外国人                 </td> <td style="text-align: center;">                     前期日程 後期日程                 </td> </tr> </table>	学部・学科等	学部	学科 課程	コース	出願区分 <small>(出願区分を○で囲む)</small>	AOⅠ AOⅡ 推薦Ⅰ 推薦Ⅱ	私費外国人	前期日程 後期日程					
学部・学科等	学部	学科 課程	コース										
出願区分 <small>(出願区分を○で囲む)</small>	AOⅠ AOⅡ 推薦Ⅰ 推薦Ⅱ	私費外国人	前期日程 後期日程										
3 障がいの種類・程度													
4 受験上特別な配慮を希望する事項・内容													
5 修学上特別な配慮を希望する事項・内容													
6 出身学校在学中にとられていた特別な配慮													
7 日常生活の状況													
8 添付書類													
(1) 健康診断書 (2) その他													
注1 出身学校関係者等が記入してください。 注2 6の「出身学校在学中にとられていた特別な配慮」については、詳細に記入してください。 注3 本用紙に書ききれない場合には、適宜別紙に記入しても構いません。 注4 健康診断書等の書類は、写しで構いませんので、必ず添付してください。 注5 ※欄には記入しないでください。													
※ 大学記入欄													

## Ⅶ 出願手続

### 1 出願方法

志願者は、下記の出願書類等を取りそろえ、所定の出願書類等提出用封筒に入れて「速達書留」として郵送してください。なお、持参による出願は認めません。

### 2 出願書類等送付先

岩手大学学務部入試課

〒020-8550 盛岡市上田三丁目18-8

### 3 出願受付期間

平成30年8月1日（水）から8月6日（月）まで【必着】

出願書類の提出は郵送のみとします。郵送にかかる日数を十分に考慮し出願してください。

### 4 出願書類等

①志願票	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 所定の用紙に志願者本人が記入してください。志願票は、電算処理されますので、汚したり折り曲げたりしないでください。</li><li>・ 16ページ以降の記入要領を参照してください。</li></ul>
②出願理由書 (A票)	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 所定の用紙に志願者本人が記入してください。</li><li>・ 19ページの記入要領を参照してください。</li></ul>
③実績記入書 (B票)	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 所定の用紙に記入してください。</li><li>・ 19ページの記入要領を参照してください。</li></ul>
④写真票・受験票・ 入学検定料納入 確認票	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 写真票には、写真(縦4cm×横3cm)を貼ってください。</li><li>・ 太線枠内に、志願者本人が記入してください。</li><li>・ 検定料17,000円(別途振込手数料がかかります。)を同封している所定の「払込取扱票」を使用し、必ずゆうちょ銀行又は郵便局の窓口で払い込んでください。(ATMは利用しないでください。)</li><li>・ 払込後、受け取った「振替払込受付証明書(お客さま用)」を日附印欄の押印を確認の上、所定の欄に貼ってください。</li><li>・ 検定料は、出願書類受理後はいかなる理由があっても返還しません。 (注)災害救助法適用地域における志願者の検定料免除については、9ページの「7 検定料免除」を確認してください。</li></ul>
⑤調査書	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 文部科学省所定の様式で、出身学校長が作成し厳封したものを提出してください。</li><li>・ 高等専門学校第3学年修了者(見込みを含みます。)の調査書については、所定の調査書に準じて作成したものを提出してください。</li><li>・ 高等学校卒業程度認定試験(旧大学入学資格検定を含みます。以下同じ。)合格者については、当該試験等の合格証明書及び合格成績証明書をもって調査書に代えることができます。 なお、高等学校卒業程度認定試験に合格し一部の科目を高等学校等で履修している者は、当該学校の調査書も併せて提出してください。 また、高等学校卒業程度認定試験合格見込みの者は、高等学校卒業程度認定試験合格見込成績証明書又は次のア及びイを提出してください。</li></ul>

	<p>ア 高等学校卒業程度認定試験の「科目合格通知書」の写し イ 試験科目に相当する科目の単位修得見込証明書</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 指導要録等の保存期間終了、廃校、被災、その他の理由によって調査書が提出できない場合は、卒業証明書と成績証明書又は単位修得証明書等を提出してください。</li> </ul> <p>なお、成績証明書又は単位修得証明書等を提出できない場合は、出身高等学校等を所管する教育委員会、知事もしくは出身高等学校長が作成した「証明書が発行できない旨の文書」を提出してください。</p>
⑥受験票送付用封筒	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 所定の封筒に志願者本人のあて先を明記し、362円分の切手（速達料金）を貼ってください。</li> </ul>
⑦ラベル票	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 所定のラベル票用紙に必要な事項を志願者本人が記入してください。</li> <li>・ 19ページの記入要領を参照してください。</li> </ul>
⑧その他の書類	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 個別の出願資格審査により認定され、出願する者は「岩手大学出願資格認定書」の写しを提出してください。</li> <li>・ 検定料免除を申請する者は、検定料免除申請書と必要な書類をそろえて提出してください。</li> </ul>

## 5 出願書類等送付上の注意

- (1) 受理した出願書類等の返還及び記載事項の変更は認めません。
- (2) 出願書類等に次のような不備のあるものは受理しませんので、注意してください。
  - ① 記入漏れ、誤記入のあるもの
  - ② 検定料に不足のあるもの
  - ③ その他、提出すべき書類等が添付されていないもの
- (3) 出願書類の記入に当たっては、15ページ以降の記入要領等を参照し、楷書で正しく明確に記入してください。
- (4) 出願書類等に虚偽の記載があった場合は、入学決定後でも入学許可を取り消すことがあります。

## 6 受験票の交付

- ・ 出願書類が受理された志願者には、受験票を交付します。
- ・ 受験票が平成30年8月21日(火)を過ぎても到着しない場合は、岩手大学学務部入試課(☎019-621-6064)に問い合わせてください。

## 7 検定料免除

岩手大学では、災害救助法適用の災害により被災した方が、経済的な理由により大学進学を断念することがないよう、検定料について免除措置を行います。出願手続の際に一緒に申請手続を行ってください。

申請手続等、詳細については、岩手大学ホームページ <https://www.iwate-u.ac.jp/admission/index.html> で確認してください。

## VIII 選抜方法等

入学者の選抜は、大学入試センター試験及び本学において実施する個別学力検査を免除し、第1次選考及び第2次選考により行います。

### 1 第1次選考

#### (1) 試験日程

受験票送付時に試験日時を通知します。送付された受験票等を必ず確認し、指定時刻までに試験場に集合してください。(20ページの建物配置及び試験場案内図参照)

試験日	時間	試験場
平成30年8月27日(月)	9:00~18:00	岩手大学学生センターA棟
平成30年8月28日(火)	9:00~18:00	

#### (2) 試験内容

第1次選考は、書類審査及び面接により行います。

- ① 書類審査は、下記について行います。
  - ・出願理由書(A票)
  - ・実績記入書(B票)(添付資料及び説明文)
  - ・調査書(「特別活動の記録」,「指導上参考となる諸事項」等)
- ② 面接は、下記の評価項目について個人面接を行います。
  - ・要約力
  - ・コミュニケーション能力

面接等の内容及び時間は下記のとおりです。

内容		時間
提示された課題の要約		約15分
面接	課題要約の発表(1分以内), 質疑	約15分
	出願理由書(A票)についての質疑	
	1分間自己PR 実績記入書(B票)についての質疑	

#### (3) 第1次選考結果の発表

受験者には郵便により選考結果通知書を送付するとともに、第1次選考合格者の受験番号を次により発表します。

選考結果発表の日時	発表方法
平成30年9月3日(月) 13時	本学ホームページによる発表 <a href="https://www.iwate-u.ac.jp/">https://www.iwate-u.ac.jp/</a>

※ 合否の問い合わせには、一切応じません。

## 2 第2次選考

第1次選考の合格者に対して、第2次選考を行います。

### (1) 試験日程

8時30分までに試験場に集合してください。(20ページの建物配置及び試験場案内図参照)

試験日	試験場
平成30年9月20日(木)	岩手大学人文社会科学部

### (2) 各課程の試験内容等

#### 人間文化課程

科目等	時間	内容
集団討論	9:00~12:00	人間と文化に関する資料(映像・文献等)に基づいて、自分の意見や感想をまとめた後、意見交換を行う。
面接	13:00~18:00	個人面接(30分程度)を行う。

#### 地域政策課程

科目等	時間	内容
集団討論	9:00~12:30	試験当日、提示された社会科学・環境科学に関するテーマについて、グループ・ディスカッションを行い、その後、ディスカッションに関するまとめのレポートを作成し、提出する。
成果発表・面接	13:30~18:00	作成したレポートに関する発表を含めた個人面接(30分程度)を行う。

## 3 受験上の注意

- (1) 「本学の受験票」は試験期間中必ず携帯し、係員の請求があった場合は、これを提示してください。
- (2) 試験場には駐車場はありませんので、公共の交通機関を利用してください。
- (3) 試験場の下見は8月26日(日)としますが、建物の中に入ることはできません。
- (4) 試験場では携帯電話、スマートフォン、腕時計型端末、電子辞書、ICレコーダー等の電子機器類の使用を認めませんので、必ず電源を切ってください。試験時間中に、これらをかばん等にしまわず身につけていたり手に持っていたりすると、不正行為となることがあります。
- (5) 自然災害、悪天候等により、指示された時刻までに試験場に到着できない場合は、受験票に記載してある緊急時の問い合わせ先まで連絡してください。
- (6) 集合時刻後30分以内の遅刻に限り、受験を認めますので、集合時刻に遅刻した場合は、係員の指示に従ってください。
- (7) 試験場で不正行為を行った者や、監督者の指示に従わない者には退場を命じ、受験結果を全て無効とします。
- (8) 昼食は各自で用意し、試験室又は受験者・付添者控室等で食事をしてください。  
不正行為については、「4 不正行為」も確認してください。

## 4 不正行為

(1) 次のことをすると不正行為となります。

不正行為を行った場合は、その場で受験の中止と退室を命じられ、それ以後の受験はできなくなります。また、受験した岩手大学入学試験のすべての成績を無効とします。

- ① 志願票・写真票・受験票・入学検定料納入確認票、答案へ故意に虚偽の記入をすること。(写真票に本人以外の写真を貼ることや、答案に本人以外の名前・受験番号を記入する等)
- ② カンニングをすること。(カンニングペーパー・参考書・他の受験者の答案等を見ること、他の人から答えを教わること等)
- ③ 他の受験者に答えを教えたりカンニングの手助けをすること。
- ④ 試験時間中に、問題冊子を試験室から持ち出すこと。
- ⑤ 解答用紙を試験室から持ち出すこと。
- ⑥ 「解答はじめ。」の指示の前に、問題冊子を開いたり解答を始めること。
- ⑦ 試験時間中に、携帯電話、スマートフォン、腕時計型端末、電子辞書、ICレコーダー等の電子機器類を使用すること。
- ⑧ 「解答やめ。鉛筆を置いて問題冊子を閉じてください。」等の指示に従わず、鉛筆や消しゴムを持っていたり、解答を続けること。

(2) 上記(1)以外にも、次のことをすると不正行為となることがあります。指示に従わず、不正行為と認定された場合の取り扱いは、(1)と同様です。

- ① 試験時間中に、携帯電話、スマートフォン、腕時計型端末、電子辞書、ICレコーダー等の電子機器類をかばん等にしまわず、身につけていたり手に持っていること。
- ② 試験時間中に、携帯電話や時計等の音(着信・アラーム等)を長時間鳴らすなど、試験の進行に影響を与えること。
- ③ 試験に関することについて、自身や他の受験者を利するような虚偽の申し出をすること。
- ④ 試験場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。
- ⑤ 試験場において試験監督者等の指示に従わないこと。
- ⑥ その他、試験の公平性を損なう恐れのある行為をすること。

## IX 合格者の発表

合格者には郵便により合格通知書を送付するとともに、合格者の受験番号を次により発表します。

合格発表の日時	発表方法
平成30年10月4日（木） 13時	岩手大学掲示場（20ページの建物配置及び試験場案内図参照） 及び本学ホームページによる発表 <a href="https://www.iwate-u.ac.jp/">https://www.iwate-u.ac.jp/</a>

※ 可否の問い合わせには、一切応じません。

## X 入学手続等の概要

入学手続等の概要は、次のとおりとし、詳細については合格者に送付する「入学手続のしおり」で指示します。

なお、入学手続は郵送のみとします。

### 1 入学手続締切期日

平成30年10月17日（水）まで【必着】

### 2 大学納付金

(1) 入学料 282,000円（予定額）

(2) 授業料 年額 535,800円〔前期分267,900円 後期分267,900円〕（予定額）

※ 上記納付金は予定額であり、入学時及び在学中に納付金額の改定が行われた場合には、改定時から新たな納付金額が適用されます。

### 3 入学料及び授業料の免除等制度

(1) 入学料の免除

入学前1年以内に、本人の学資を主として負担している者が死亡した場合又は本人若しくは学資負担者が風水害等の災害を受けたことにより、入学料の納入が著しく困難となった場合は、本人の願い出（必要書類提出）に基づき選考の上、その半額又は全額を免除することがあります。

(2) 入学料の徴収猶予

経済的理由によって入学料の納入が納付期限までに困難であり、かつ学業優秀と認められる場合、入学前1年以内に、本人の学資を主として負担している者が死亡した場合又は本人若しくは学資負担者が風水害等の災害を受けた場合、その他やむを得ない事情があると認められる場合には、本人の願い出（必要書類提出）に基づき選考の上、定められた期限まで徴収を猶予することがあります。

(3) 授業料の免除

経済的理由によって修学が困難であり、かつ学業優秀と認められる場合、その他やむを得ない事情があると認められる場合には、本人の願い出（必要書類提出）に基づき選考の上、その全額、半額又は1/4を免除することがあります。

### 4 その他の経費（平成30年4月現在）

(1) 学生教育研究災害傷害保険料（賠償責任保険含む） 4,080円（4年間分）

(2) 後援会、同窓会費等の諸会費 55,000円

※ 上記の(1)の保険は、全員加入を原則としています。

## XI 合格者の留意事項

- 1 本学のAO入試に合格した者は、原則として入学辞退は認められません。
- 2 本学のAO入試に合格し入学手続を完了した者は、本学及び他の国公立大学を受験しても、その大学の合格者とはなりません（特別の事情により入学辞退を認められた者を除く。）。
- 3 入学手続を完了した者が特別の事情により入学を辞退する場合は、入学手続完了者本人が平成31年2月19日（火）までに岩手大学長あてに「AO入学辞退願」を提出し、許可を得なければなりません。
- 4 入学前教育について  
合格者へは入学前の学習支援として、高等学校教育への影響を配慮しながら、本学からレポート等の課題を課し、指導を行います。  
なお、詳細は、合格者本人に通知します。

### ●大学入試センター試験の受験について

本学部AO入試では、大学入試センター試験は課しませんが、合格後の学習継続と本学入学後の学修への支障をきたさないために、大学入試センター試験を受験することが望ましいです。

## XII 入試情報の提供

### 1 出願状況の情報提供

出願受付期間中の各日17時現在の各課程の出願状況を、集計が完了次第岩手大学ホームページで公表します。

<https://www.iwate-u.ac.jp/>

### 2 受験者に対する調査書の開示

本学では、受験者本人（合格・不合格の選考結果を問わず、全受験者を対象とします。）の申請により、出身学校長から提出のあった調査書を次のとおり開示します。

#### (1) 申請期間

平成31年5月1日（水）から平成31年6月28日（金）まで【必着】

#### (2) 申請方法

次の①～③の書類を取りそろえ、ア又はイのいずれかの方法により、受験者本人が申請してください。

① 本学の受験票（原本）

② 入試情報開示申請書（所定の用紙）

③ 返信用封筒（長形3号。522円分の切手（書留料金）を貼り、本人の郵便番号、住所、氏名を明記してください。）

※ 受験票は原本を同封してください。なお、受験票は開示内容とともに返送します。

※ 上記書類に不備のある場合は、調査書を開示できませんので、注意してください。

※ 入試情報開示申請書用紙は、本学ホームページからダウンロードしてください。

<https://www.iwate-u.ac.jp/admission/disclosure/result.html>

ア 岩手大学学務部入試課窓口での申請

受付時間は月曜日から金曜日の9時から17時までです。（祝日は除く）

イ 郵送による申請

「入試情報開示請求」と朱書きした封筒に、上記①～③の書類を入れて、岩手大学学務部入試課まで「簡易書留」にて郵送してください。

#### (3) 申請先

岩手大学学務部入試課

〒020-8550 盛岡市上田三丁目18-8

#### (4) 開示内容

出身学校長から提出のあった調査書（「指導上参考となる諸事項」、「総合的な学習の時間の内容・評価」及び「備考」の欄を除きます。）

#### (5) 開示方法

申請書受理後1ヶ月以内に、調査書の写しを郵送します。



## XIII 長期履修制度

職業を有しているなどの事情（注1）によって、修業年限である4年を超えて、一定の期間（最長6年まで）にわたり計画的に教育課程を履修し、卒業することを願い出た者には、審査の上許可することがあります。

この制度の適用学生の授業料総額は、修業年限（4年）で卒業する学生が納める授業料総額と同額となります。

なお、この制度の申請方法等は、合格者に別途通知します。

注1) 該当者：① 職業を有している者（1日8時間週3日以上又は1日4時間週4日以上勤務者で6月以上の継続雇用者）

② 家事従事者又は育児にあっている者

③ 前各号に該当しないが本人の収入で生計を維持している者

④ その他、本学が適当と認める者

注2) 長期履修学生のための特別なカリキュラムは、原則として用意しません。

詳細については、岩手大学学務部学務企画課（☎019-621-6077）にお問い合わせください。

## XIV 個人情報の取り扱い

個人情報については、「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」及び「岩手大学個人情報管理規則」に基づいて取り扱います。

1. 出願に当たって知り得た氏名、住所その他の個人情報は、①入学者選抜（出願処理、選抜実施）、②合格者発表、③入学手続業務を行うために利用します。

2. 入学者選抜に用いた試験成績は、今後の入学者選抜方法の検討資料の作成のために利用します。

3. 上記1及び2の各種業務での利用に当たっては、一部の業務を本学より当該業務の委託を受けた業者（以下「受託業者」という。）において行うことがあります。

については、受託業者に対して、委託した業務を遂行するために必要となる限度で、知り得た個人情報の全部又は一部を提供します。

4. 国公立大学の一般入試における合格決定業務を円滑に行うため、氏名、受験番号、大学入試センター試験の受験番号、可否及び入学手続に関する個人情報を、独立行政法人大学入試センター及び併願先の国公立大学に送付します。

5. 出願に当たって知り得た個人情報及び入学者選抜に用いた試験成績は、入学者のみ①教務関係（学籍、修学指導等）、②学生支援関係（健康管理、就職支援、授業料免除・奨学金申請等）、③授業料徴収関係の業務を行うために利用します。

## XV 出願書類等の記入要領

出願書類等は、次ページ以降の記入要領等をよく読んで、志願票はHBのシャープペンシル(0.5mmしん)を、志願票以外の用紙は黒のボールペンを使用し、楷書で明確に、欄からはみ出さないように丁寧に記入してください。

ただし、※印の欄は記入しないでください。

誤って記入した場合は、修正液等は絶対に使用せず、以下の方法で修正してください。

① 志願票はプラスチック消しゴムで丁寧に消してから書き直してください。

② 志願票以外の用紙については、誤って記入した部分を二重線で抹消し、その上部余白に正しいものを記入してください。

## 1 志願票記入要領

- ◎ 志願票は、HBのシャープペンシル(0.5mmしん)を使用し、濃く、丁寧に枠をはみ出さないように「志願票の正しい書き方例」(以下正しい書き方例)(18ページ)を参照しながら記入してください。記入を誤った場合は、プラスチック消しゴムできれいに消してから正しく書き直してください。
- ① 志望学部・学科等  
志望する課程名を記入してください。
- ② 学部・学科等コード  
志望する学部・学科等コードは、19ページの学部・学科等コード表の該当するコードを正しい書き方例(18ページ)を参照しながら口の中に記入してください。
- ③ 氏 名  
氏名(略字等は用いないでください。)を漢字とカタカナで記入してください。姓と名の間を1マスあけて、丁寧に記入してください。  
なお、氏名の漢字は、電算処理のため、原則としてJIS第1水準及び第2水準の漢字で記入してください。本学では学籍管理上、コンピュータで表記できない(上記JIS規格以外)漢字については、類似する漢字に置き換え、もしくはひらがな表記にて登録します。  
(例) 「吉岡」→「吉岡」
- ④ 性 別  
該当する数字を正しい書き方例(18ページ)を参照しながら口の中に記入してください。
- ⑤ 生年月日  
該当する年号を○で囲み、生年月日を正しい書き方例(18ページ)を参照しながら口の中に記入してください。数字が1桁の場合は、右欄に記入し、左欄には「0」(ゼロ)を記入してください。
- ⑥ 学 校 名  
学校名を記入してください。ふりがなは、ひらがなで記入してください。
- ⑦ 高等学校コード  
7月下旬に本学ホームページ(<https://www.iwate-u.ac.jp/admission/undergraduate/info.html>)に「高等学校等コード表」を掲載しますので、該当するコードを確認の上、正しい書き方例(18ページ)を参照しながら口の中に記入してください。
- ⑧ 高等学校等の課程・学科  
卒業見込み又は卒業した学校の課程及び学科の該当する区分を○で囲み、正しい書き方例(18ページ)を参照しながら数字を口の中に記入してください。  
学科が7(1～6以外の学科)の場合は、当該学科名を記入してください。
- ⑨ 志願者の略歴  
高等学校等名、入学及び卒業(見込)年月を記入してください。  
高等学校等を卒業した者は、職歴・予備校など最新のものを記入してください。  
高等専門学校3年次(修了見込者)は、「1」を記入してください。  
口の中に記入する数字については、正しい書き方例(18ページ)を参照してください。
- ⑩ 連 絡 先  
志願者及び保護者の住所・電話番号等を記入してください。電話は本人と連絡がとれる番号を記入してください。  
出願後、連絡先に変更が生じた場合は、速やかに岩手大学学務部入試課へ届け出てください。

志願票記入例

平成31年度 岩手大学 A O 入試 志願票

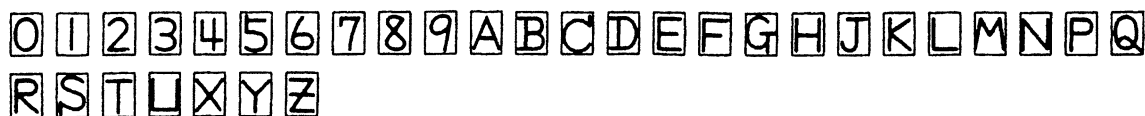
※

HBのシャープペンシル(0.5mmしん)で記入してください。

① 志望学部 ・学科等	人文社会科学部 人間文化 課程	② 学部・学科等コード	J A
③ 氏名	姓と名の間を1マスあけ、丁寧に記入してください。		
	カナ	ガ ン ダ イ    ギ ン が	
	漢字	岩 大    銀 河	
④ 性別	男…1 女…2	⑤ 生年月日	昭和 平成 1 2 年 0 6 月 0 1 日
⑥ 学校名	ふりがな いわたけん    もりあかだいなな 岩手県立盛岡第七高等学校	⑦ 高等学校コード	9 8 7 6 5 C
⑧ 高等学校等の 課程・学科	全日制…1 定時制…2 通信制…3 その他…4 普通科…1 理数科…2 農業科…3 工業科…4 商業科…5 総合学科…6 1～6以外の学科…7 7の場合の学科名		1 1
⑨ 志願者 の略歴	平成 28 年 4 月 盛岡第七高等学校 入学 平成 31 年 3 月 盛岡第七高等学校 卒業見込…1 卒業…2		
⑩ 連絡先	合格通知受信場所	ふりがな いわた    もりあかしきたかみどおり 〒020-8550 住所 岩手 都道府県 盛岡市北上通1-2-3 電話番号 (019) 621-6064 (方) 携帯電話番号 (090)-(△△△△)-(□□□□)	
	保護者	氏名 岩大好 (続柄 父) 電話番号 (019)621-6064 携帯電話番号 (090)-(XXXX)-(□□□□) 住所 〒020-8550 岩手 都道府県 盛岡市北上通1-2-3	
※ 受験番号	□□ □□□□	※ 大学記入欄	□□

# 志願票の正しい書き方例

## 正しい書き方例



個々の注意点 (○印の部分は、特に注意してください。)

### (1) 数字

○	輪を大きく円にしない	○, ○	等は不可	注 5	縦線を突き出す	5, 5	等は不可
1	垂直にまっすぐに	/, 1	等は不可	6	線を長く輪はつなく	0, 6	等は不可
2	下の横線を真横に	2, 2	等は不可	7	カギをつけ脚は垂直に	>, 7	等は不可
3	中央を突き出す	3, 3	等は不可	注 8	交点をXに下の円を大きく	8, 8	等は不可
注 4	線は十分長く	4, 4	等は不可	9	輪はつなぎ縦線は長くのばす	9, 9	等は不可

### (2) 英文字

A	線をつなぎ足は左右対称に	A, A	等は不可	M	縦線は均等にくぼみは中央に	M, M	等は不可
注 B	間隔は均等に線を突き出す	B, B	等は不可	N	縦線は平行につなぎをはみださない	N, N	等は不可
注 C	湾を深く傾けない	C, C	等は不可	P	曲線は上部から中央まで	P, P	等は不可
注 D	線をつなぎ横線を突き出す	D, D	等は不可	Q	輪を大きく下部の曲線もなめらかに	Q, Q	等は不可
E	バランスよく線を突き出さない	E, E	等は不可	R	線をつなぎ斜線は縦線の中央から	R, R	等は不可
F	上の線を長く飾りをつけない	F, F	等は不可	注 S	終端にカギをつける	S, S	等は不可
注 G	線をつなげず中央に間隔をあける	G, G	等は不可	T	左右均等に飾りをつけない	T, T	等は不可
H	縦線は平行に横線はたるまない	H, H	等は不可	U	横線と縦線は垂直に	U, U	等は不可
J	横線はまっすぐ曲線はなめらかに	J, J	等は不可	X	線の長さは均等に傾きは45度	X, X	等は不可
K	分岐点は縦線の中央に交点をつける	K, K	等は不可	Y	くぼみをはっきりと縦線は長く	Y, Y	等は不可
L	縦線と横線を直角にする	L, L	等は不可	Z	斜線の中央に横線をつける	Z, Z	等は不可

1 志願票は、次の要領で記入してください。

(1) ※印の欄は記入しないでください。

(2) 志願票の口の部分には、上記の「正しい書き方例」にならって丁寧に英数字を記入してください。

(3) 漢字は正しく楷書で、記入してください。

2 志願票は、必ず、HBのシャープペンシル(0.5mmしん)で濃く丁寧に記入してください。

3 志願票に記入する文字は、「正しい書き方例」によります。

これ以外の書き方では「光学式文字読取装置(OCR装置)」で読みとれませんので注意してください。

4 誤って記入した場合は、プラスチック消しゴムで丁寧に消してから書き直してください。

5 志願票は、絶対に折り曲げたり汚したりしないでください。

6 志願票の記入事項と記号(英数字)の記入内容を必ず一致させてください。異なっている場合は、記号(英数字)を正しいものとして処理しますので注意してください。

## 2 出願理由書（A票）記入要領

- (1) 志望課程名，志願者氏名を記入してください。
- (2) 入学を希望する理由を志願者本人が記入してください。(1,000字以内)
- (3) 他人の助力によらず志願者本人が思考して作成してください。

## 3 実績記入書（B票）記入要領

- (1) 志望課程名，志願者氏名を記入してください。
- (2) アピールしたい実績を5件以内で記入し，資料を添付してください。
- (3) 説明文欄は，実績の説明を志願者本人が100字以内で記入してください。
- (4) 他者の説明欄は，実績について説明ができる者（学校関係者等）が記入してください。  
なお，実績の内容によって他者に記入を依頼するのが困難な場合は空欄としてください。
- (5) 添付資料（資格証書，表彰状，新聞記事，自己PRに用いる書類・記事等の写し）は，右肩に対応する資料番号を記載して提出してください。  
なお，添付資料はA4判用紙にコピーして提出してください。

記 入 す る 実 績 の 例
語学力に関する公的試験のスコア等 (例)・実用英語技能検定（英検） ・Test of English as a Foreign Language (TOEFL) ・Test of English for International Communication (TOEIC) ・Global Test of English Communication (GTEC)
公的試験の資格等 (例)・日本漢字能力検定（漢検），実用数学技能検定（数検），簿記検定，販売士，電気工事士等
表彰記録，各種活動実績等 (例)・部活動等での大会，発表会の表彰記録 ・地域ボランティア・地域活動の実績(新聞記事やその活動を証明できる推薦文等を添付してください。)

## 4 写真票・受験票・入学検定料納入確認票記入要領

太線枠内に，志願者氏名（ふりがなは，ひらがなで記入してください。），性別（男・女どちらかに○を付けてください。）を記入してください。

## 5 ラベル票記入要領

### ① 出願受付用

志望課程名，志願者氏名（ふりがなは，ひらがなで記入してください。），性別（男・女どちらかに○を付けてください。），出身学校の所在する都道府県名，学校名，卒業年（卒業見込みの者は，卒業見込みの年「31」）を記入してください。

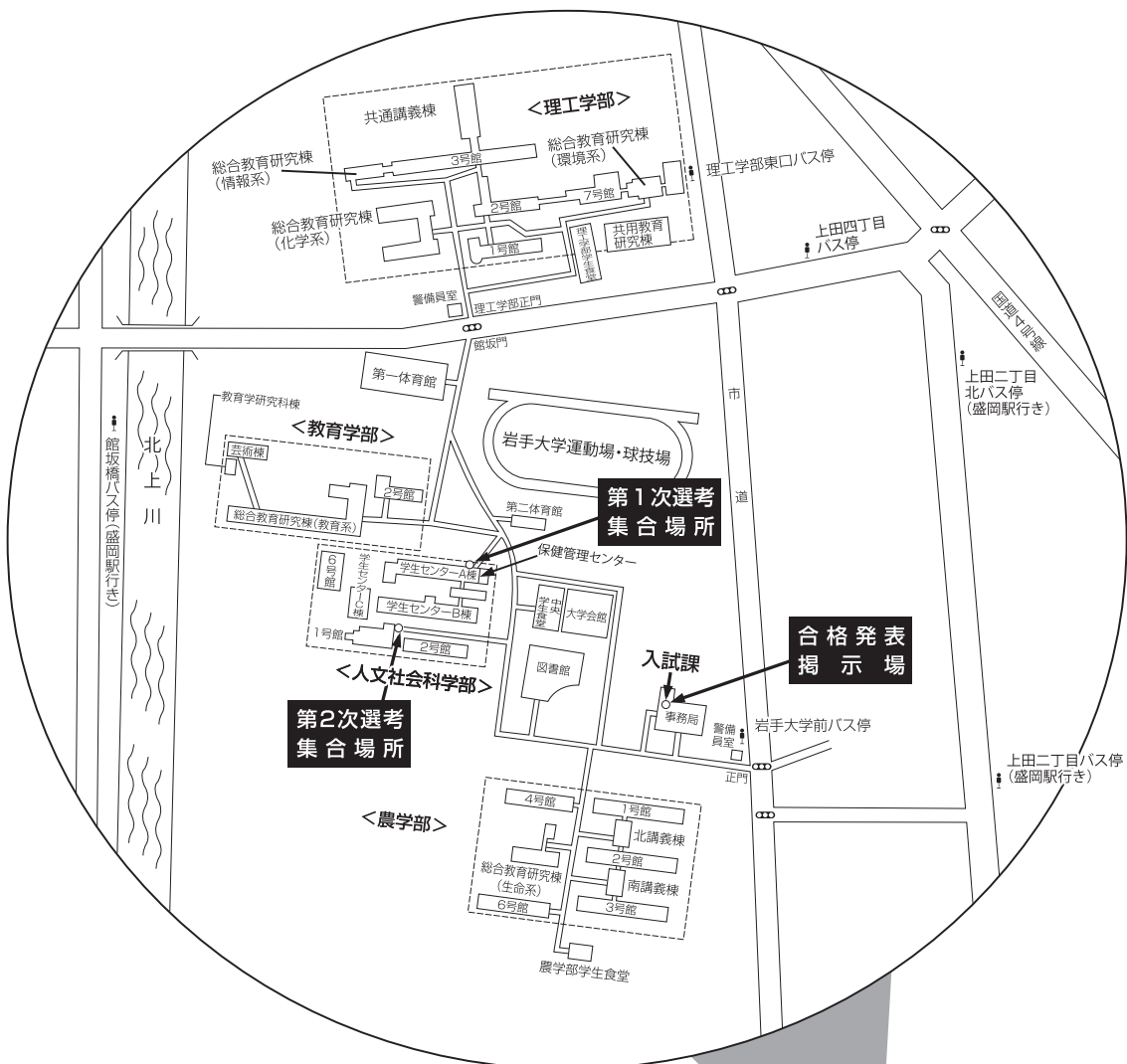
### ② 通知用

選考結果通知書及び合格通知書を受け取る場所とし，郵便番号，住所，志願者氏名を記入してください。

## 6 学部・学科等コード表

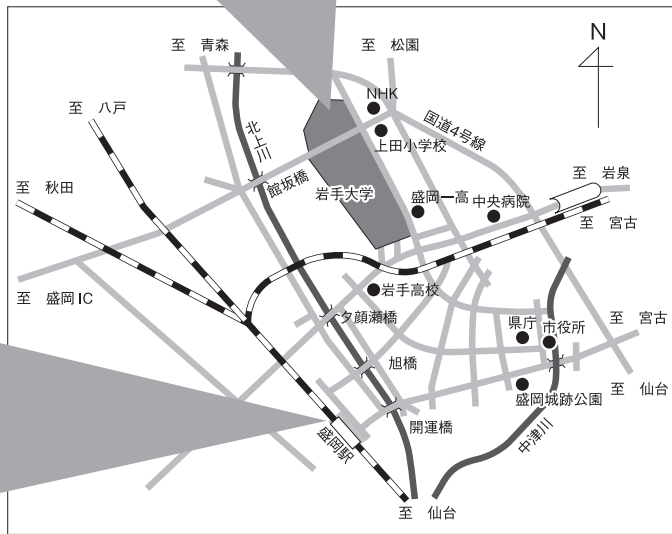
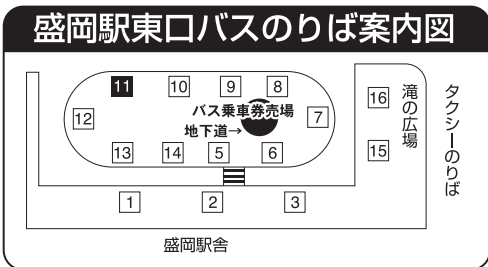
学 部	課 程	学部・学科等コード
人文社会科学部	人 間 文 化 課 程	J A
	地 域 政 策 課 程	J E

# XVI 建物配置及び試験場案内図



盛岡駅前東口バスのりば(11番のりば)から岩手県交通バスの駅上田線「松園バスターミナル行き」に乗車し「岩手大学前」で下車、又は駅桜台団地線「桜台団地行き」に乗車し「岩手大学前」で下車してください。

- ※ 本町・山岸・洞清水経由のバスには乗車しないでください。
- 注1) 盛岡駅から約2km、徒歩約25分です。
- 注2) タクシー利用の場合  
盛岡駅「タクシーのりば」から約10分で、料金は1,000円程度です。
- 注3) 盛岡駅行き(帰り)のバス停については、上記の案内図を参照してください。





岩手大学への各種問い合わせについては下記により行ってください。

問い合わせ時間等 月曜日から金曜日 9時00分から17時00分まで  
※ただし、祝日、全学休業日(8/13～8/15, 12/28～1/3)  
は除きます。

**★入学試験に関すること**

入学試験等に関する問い合わせは、志願者本人が行ってください。

岩手大学学務部入試課 **☎019-621-6064**

**★奨学金（日本学生支援機構等）に関すること**

岩手大学学務部学生支援課 **☎019-621-6062**

**★入学料徴収猶予及び入学料・授業料免除に関すること**

岩手大学学務部学生支援課 **☎019-621-6506**  
**☎019-621-6882**

**★学生寮に関すること**

岩手大学学務部学生支援課 **☎019-621-6060**

**★入学料及び授業料納入に関すること**

岩手大学財務部経理課 **☎019-621-6031**

岩手大学ホームページアドレス <https://www.iwate-u.ac.jp/>